

西の丸御蔵城宝館特別展
「守山の御寺 大森寺の宝物」



出品目録

会期：令和6年3月2日（土）～5月7日（火）

新緑と紅葉の寺として知られる名古屋市守山区の浄土宗大森寺は、尾張藩二代藩主徳川光友の生母である歓喜院（お尉、乾の方、寛永11年〔1634〕没）の菩提寺です。寛永14年（1637）に光友が母の菩提を弔うため江戸小石川の伝通院内に創建したのがはじまりで、寛文元年（1661）に歓喜院ゆかりの現在地に移転して以来、尾張徳川家の庇護を受け崇敬を集めてきました。現在も尾張徳川家ゆかりの品々をはじめとする数多くの美術工芸品や歴史資料が寺宝として伝えられています。

本展覧会では、初公開の名品を含む大森寺の宝物を一挙に公開し、その歴史を紹介します。

名称	作者・筆者	頁数	年代	備考・所蔵
第1章 大森寺の創建				
1 尾張名所図会	岡田文園他	1冊	天保11年(1840)/明治13年(1881)	名古屋城総合事務所
2 興旧山大森寺草創記	然誉義典	1幅	元禄7年(1694)	
3-1 黒印状目録覚		1枚	明治3年(1870)	
3-2 徳川光友黒印状	徳川光友	1枚	寛文11年(1671)	
3-3 徳川光友黒印状	徳川光友	1枚	元禄3年(1690)	
4 大森寺山絵図		1枚	江戸時代 18世紀前半	名古屋市蓬左文庫
5 信譽大龍上人号証文	玄誉萬無	1幅	延宝3年(1675)	
6 深誉吞益上人坐像		1躰	元禄7年(1694)	
7 阿弥陀如来立像	伝恵心僧都源信	1躰	平安末～鎌倉時代 12～13世紀	
第2章 大森寺の宝物 その1				
8 阿弥陀来迎図	伝恵心僧都源信	1幅	元禄4年(1691) 寄進	
9 蓮鷺図	徳川光友	1面	江戸時代 17世紀半ば	
10 竹雀図	徳川光友	1幅	江戸時代 17世紀後半	
11 山水図	徳川光友	1面	江戸時代 17世紀後半	
12 芦葉達磨図	伝徳川光友	1幅	江戸時代 17世紀後半	
13 御深井釉白象香炉		1合	江戸時代 18～19世紀	
14 御深井釉双葉葵文手水鉢		1口	江戸時代 18～19世紀	
15 御深井釉牡丹唐草文水甕		1口	江戸時代 18～19世紀	
16 阿弥陀如来坐像(伝嵯峨光仏)		1躰	室町～安土桃山時代 15～16世紀	
17 嵯峨光仏縁起絵巻	曇誉忍海(海雲)	1幅	江戸時代 18世紀前半	
第3章 歓喜院お尉と徳川光友				
18 袂草	朝岡宇朝	1冊	江戸時代 19世紀前半(昭和10年写本)	巻10・名古屋市蓬左文庫
19 昔咄	近松茂矩	1冊	江戸時代 18世紀前半	巻5・名古屋市蓬左文庫
20 尾張徇行記 春日井郡徇行記	樋口好古	1冊	江戸時代 19世紀前半	巻7・名古屋市蓬左文庫
21 黒漆塗七曜紋付乗物		1挺	江戸時代 19世紀	
22 徳川光友書状	徳川光友	1枚	元禄3年(1690)	
23 尾張藩年寄衆連署状	成瀬長則他	1枚	元禄3年(1690)	
24 徳川光友禁制	徳川光友	1枚	元禄5年(1692)	
25 張州雑志	内藤東甫	1冊	江戸時代 18世紀後半	巻93・名古屋市蓬左文庫蔵
26 仏頂尊勝陀羅尼	徳川光友	1幅	寛文11年(1671)	
第4章 大森寺の宝物 その2				
27 釈迦如来坐像		1躰	江戸時代 19世紀か	
28 普峯院京姫自筆和歌懐紙	普峯院京姫	1幅	江戸時代 17世紀後半	
29 徳川光友詠歌懐紙	竹屋光兼筆・徳川光友詠	1幅	享保8年(1723)	
30 伝圓光大師法然筆書跡	伝圓光大師法然	1幅	江戸時代 18世紀前半寄進	
31 陶淵明「読山海経」画卷	曇誉忍海(海雲)	1幅	延享3年(1746)	
32 十二ヶ月花鳥図押絵貼屏風	岩井正斎	6曲1双	江戸時代 18世紀後半	右隻:前期展示 左隻:後期展示
33 耕作図	岩井正斎	1幅	江戸時代 18世紀後半	
34 瑞龍院殿位牌戸張・歓喜院殿位牌戸張		2枚	嘉永2年(1849)	
35 瀬戸肩衝茶入		1口	江戸時代 17世紀	
36 葵紋付葵葉形茶碗		1口	江戸時代 18～19世紀	
参考1 銀製蓮華形舍利塔		1基	大正12年(1923) 寄進	
参考2 文殊菩薩騎獅像		1躰	江戸時代	
参考3 大日如来坐像(胎蔵大日如来)		1躰	江戸時代	
参考4 四方盆(金城盆)	長谷川甫斎	1枚	昭和24年(1949)	名古屋城総合事務所

※所蔵記載のない作品は大森寺の所蔵品です。出品番号は一部展示順と異なります。